

第10回
子どもの感染症
について

いきいき健康情報

このコーナーでは、市民の皆さまの健康づくりに役立つ情報を掲載します。



今月は、夏場に多い子どもの感染症について紹介します。症状が出たら早めに医療機関を受診しましょう。

① プール熱

正式名は「咽頭結膜熱」といいます。プールで感染することが多いため、一般的に「プール熱」と言われます。冬に流行することもありますが、主に夏場に流行します。アデノウイルスというウイルスが原因で起こります。症状は、40℃前後の高熱が5日前後続く、眼の白い部分の充血、目やに、喉の痛み、喉の腫れや赤くなるなどの症状が現れます。

予防法は、感染者との接触を避けることです。また、他の多くの感染症と同様、うがいや手洗いで予防が有効です。タオルなどを使い回さないことも大切です。治療薬はないため、高熱と脱水症状に注意して早めに医療機関で受診しましょう。

② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

「A群溶血性レンサ球菌」は、喉や皮膚によく見られる細菌です。

1〜7日の潜伏期間後、乳幼児では咽頭炎、年長児や成人では扁桃炎が現れ、赤い発疹や舌を伴うことがあります。リウマチ熱や急性糸球体腎炎(血尿・浮腫)など合併症を続発することもあります。予防は、患者との濃厚接触を避けることが最も重要であり、うがい、手洗いが有効です。

③ ヘルパンギーナ

「ヘルパンギーナ」とは、夏風邪の一種です。症状は強い喉の痛みがあります。ウイルスによる空気感染か、便中のウイルスの経口感染です。喉の粘膜に水泡ができ、潰瘍ができることもあります。乳幼児だとよだれが増えることもあり、発熱を伴うこともあります。

④ 手足口病

感染している人の咽頭分泌物か

らの空気感染か便中のウイルスの経口感染です。その名のとおり、手のひらや指・足の裏・口の中に小さな水泡ができる病気で、幼児はお尻にみられることがあります。発疹は時にかゆみを伴います。口の中の発疹は痛みを伴うことがあるため、口から水分や食事を摂れなくなることもあります。

◆4月号で掲載した市の風しん抗体検査費用の助成についての補足

【市の助成対象者】国が(県に委託して)実施する抗体検査助成対象者以外の男性など

【助成額】2000円(上限)

【持参するもの】領収書・印鑑・口座の分かるもの

*なお、予防接種費用についての助成制度もありますので、広報薩摩川内4月号(No.228)P.20をご参照ください。

次世代エネルギーを活用したまちづくり

今回は、次世代エネルギービジョンの具体的な事業を市民の皆さまに知っていただくための情報発信についてご紹介します。

本市では、「次世代エネルギーを活用したまちづくり」がもっと皆さまの身近に感じられるよう情報発信にも力を入れています。



① 次世代エネルギーウェブサイト

本市のホームページ中央に、「次世代エネルギーウェブサイト」があります。エメラルドグリーン色の枠内をクリックしていただくと、本市の取り組みや、次世代エネルギーについての説明がある、かわいいイラストのページに移動します。



パソコンが苦手な私でも、探しやすいところにあるのね!

水枝さん

② フェイスブック

「薩摩川内市新エネルギー対策課」の名称で、日々進捗のある出来事をタイムリーに情報発信しています。コメントについても、市民の声を知る上で重要な情報源になっています。皆さまからのたくさんさんの「いいね!」をお待ちしています。

バスツアーなら夏休みの自由研究にいいかもね



ひかりちゃん 風太くん

③ おはよう!次世代エネルギー

FMさつませんだい(87.1MHz)で毎週金曜日に、午前8時から8時半までラジオ生放送をしています。パーソナリティとゲストが次世代エネルギーについてのトークを繰り広げます。放送ではクイズなどが発表されます。これらに答えて、プレゼントにぜひ、ご応募ください。



Vol.9

④ 広報薩摩川内

現在ご覧の広報薩摩川内では毎月「次世代エネルギー」を活用したまちづくり(現ページ)を連載しています。皆さまに分かりやすい取り組みの紹介を目指しています。ご意見・ご感想などございましたら、新エネルギー対策課までお寄せください。

*ご存じのとおり本市は「エネルギーのまち」として、非常に多くのエネルギー施設が点在しています。視察などの受け入れも行っており、同時にこれを産業観光として、まちの活性化につなげていきたいと考えています。

補助金制度の案内や現在建築中のスマートハウスを日記として掲載中です。また、市内にあるエネルギー施設一覧マップ、団体での見学のお申し込みもこちらからできるようになっています。



次世代エネルギー

ちょうど車で通勤時間に、薩摩川内市の勉強ができるなあ



熱男さん

こんなにたくさんあるって、知らなかったな!

いろんな種類のエネルギー施設があるんだねえ



森三さん ウミさん



【問合せ】=本庁 新エネルギー対策課 新エネルギー対策グループ ☎(23)5111(内線5521、5522)

【問合せ】=市民健康課予防グループ(川内保健センター内) ☎(22)8811